



【11月のテーマ】

樹木と鳥の持ちつもたれつ

11

案内人：伊東 茂子さん、石原直子さん（鳥の博物館市民スタッフ）



メジロ



ヒヨドリ

果実を食べる鳥は、植物にとって種を遠くまで運んでくれる種子散布者です。植物は果実を赤やオレンジなど鮮やかで目立つ色にしたり、美味しそうに見せかけて鳥を引きつけようとします。

果実はいつ頃熟して鳥に食べられるのでしょうか。てがたんコースの植物を観察しながら、木の実と鳥の関係を調べてみましょう。

2021年11月13日(土)

車や自転車に注意しましょう。水田や私有地では、マナーを守って観察しましょう。

てがたんコースで見られた木の実にチェックをいれよう

